

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年8月13日(2009.8.13)

【公開番号】特開2008-17372(P2008-17372A)

【公開日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-003

【出願番号】特願2006-188733(P2006-188733)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

G 0 6 Q 30/00 (2006.01)

G 0 6 Q 20/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 4 0 A

G 0 6 F 17/60 3 2 6

G 0 6 F 17/60 4 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月29日(2009.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

番組動画データ配信装置、広告動画データ配信装置、および動画データ鑑賞装置を有する動画データ配信・鑑賞システムであって、前記広告動画データ配信装置は前記動画データ鑑賞装置による広告動画データの閲覧実績に応じて番組動画データ鑑賞権を前記動画データ鑑賞装置に発行する制御手段を有し、前記動画データ鑑賞装置は発行された番組動画データ鑑賞権を使用して前記番組動画データ配信装置の配信する番組動画データを鑑賞する制御手段を有し、さらに前記番組動画データ配信装置は、番組動画データ鑑賞権の使用実績に基づき前記広告動画データ配信装置から広告料を受け取る制御手段を有することを特徴とする動画データ配信・鑑賞システム。

【請求項2】

広告動画データを配信する配信手段と、配信した広告動画データの閲覧実績に応じて番組動画データ鑑賞権を発行する発行手段と、配信した広告動画データの再生中断信号を受信する受信手段と、前記発行手段と前記受信手段に基づき広告動画データと番組動画データ鑑賞権が使用可能な番組動画データとの関係を変更する管理手段とを有することを特徴とする広告動画データ配信装置。

【請求項3】

番組動画データおよび番組動画データ鑑賞権の獲得が可能な広告動画データを外部から入力する入力手段と、番組動画データの特定によりその番組のための番組動画データ鑑賞権を発行可能な広告動画データを表示する表示手段とを有することを特徴とする動画データ鑑賞装置。

【請求項4】

番組動画データおよび番組動画データ鑑賞権の獲得が可能な広告動画データを外部から入力する入力手段と、広告動画データの特定によりその広告動画データの閲覧によって獲得される番組動画データ鑑賞権が使用可能な番組動画データを表示する表示手段とを有することを特徴とする動画データ鑑賞装置。

【請求項 5】

広告動画データを外部から入力する入力手段と、広告動画データを再生表示する広告動画データ再生手段と、前記再生手段に広告再生を中断させるための再生中断信号を発生させる広告中断操作部と、広告中断信号を外部に出力する出力手段とを有することを特徴とする動画データ鑑賞装置。

【請求項 6】

番組動画データおよび番組動画データ鑑賞権の獲得が可能な広告動画データを外部から入力する入力手段と、広告動画データを再生表示する広告動画データ再生手段と、前記再生手段によって再生される広告動画データを閲覧したことを示す閲覧実績信号を発生させる閲覧操作部と、閲覧実績信号を外部に出力する出力手段とを有することを特徴とする動画データ鑑賞装置。